

よくある質問

Q1

農業と関わる研究がしたいけど、できる？

A1

大学の温室で色々な野菜を栽培したり、国・県や農家さんの畑・温室で農業と直接関わる研究もできますよ。

Q2

数学・物理が苦手だけど、大丈夫？

A2

数学物理が苦手でも講義で分かりやすく説明します。分からない時は質問に来てください。丁寧に教えます。

Q3

生物・化学に興味があるけど、学べる？

A3

水・土の化学分析や、植物の栽培・野外調査、微生物の活用を行っている研究室もありますよ。

Q4

高度な数学や人工知能について学びたいけど、学べる？

A4

当分野では、数値解析や人工知能についての研究も盛んに行っているので十分学べますよ。

その他、研究内容、留学、就職、進学など聞きたいこと、分からないことがあったら遠慮なく質問に来てください。研究室訪問はいつでも歓迎しています！先輩の声も聞けますよ！



©illustAC

研究室紹介

農業と農村を豊かにする
水の利活用



健全な水環境の創出を目指して



土環境を保全して



健全な農地をつくる

土壌を知り、肥沃な土壌を守る



「気象」と「植物機能」を利用した



農の先端科学

灌漑利水学 研究室

農業と農村を豊かにする水の利活用

農業資源・施設の
多面的な活用



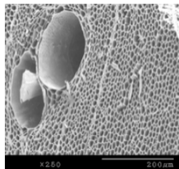
水田での営農型
太陽光発電の実現



スイズンジノリの
保全対策



炭化物利用による
農業生産性の向上



農業に適した圃場の水分環境を確保するため、「灌漑」と「圃場排水」の両面から研究しています。

また、農業で大量に使用される「水資源」と生産される「バイオマス（未利用生物資源）」を有効利用することで、農村、河川、生物などの環境や防災・減災に対しても貢献することを目指しています。

教授：凌 祥之

准教授：-

助教：谷口 智之-



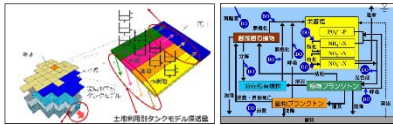
水環境学 研究室

地域水環境 ～その多面的機能の解明と制御を目指して～

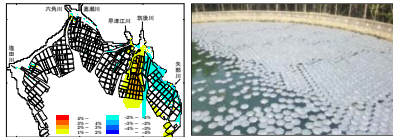
現地調査・室内実験



現象のモデル化



現象の究明・環境問題への対策



当研究室では、沿岸浅海域の環境水理、閉鎖性水域や農業用排水路の水質水理、低平農地域の水文・水理など、水環境の解析と予測について研究を行っています。すなわち、水の流れとそれに伴う物質の輸送の視点から地域水資源が抱える水環境問題に取り組んでいます。

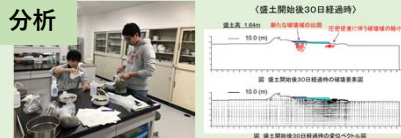
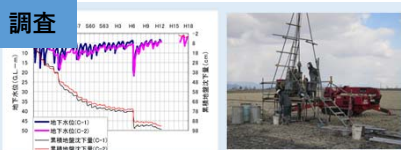
教授：平松 和明
准教授：原田 昌佳
助教：田畑 俊範



土環境学 研究室

土を活かし、土環境を保全して健全な農地をつくる

社会基盤整備の観点から
自然をとりまく地盤環境を知る



当研究室では、地盤を構成する土の物理・化学・力学的特性を解明し、構造物の設計・施工および農地保全に活かすための教育研究や、汚染物質の排出抑制のための土材料の利用、新たな地盤の改良・修復技術についての研究開発などについて取り組んでいます。

教授： -
准教授：東 孝寛
助教：中野 晶子



土壌学 研究室

土壌を知り、農業生産・環境・生態系の改善に活かす

土壌の生成や化学的特性、
養分・汚染物質の挙動を解明



植物が土壌のリンを吸収する戦略
土壌特性と植生、生態系の関係



地球上には多様な土壌があり、生物の生存を支えています。研究室では、土壌が何からできているか？
どのような化学プロセスが起きているか？

をふまえ、農業生産・生態系・物質循環・環境汚染と土壌の関係を解明し、持続的な土壌資源の利用を目指します。

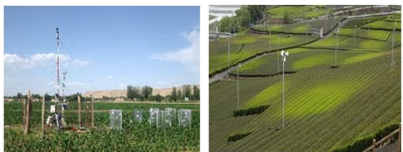
教授：平舘 俊太郎
准教授： -
助教：森 裕樹



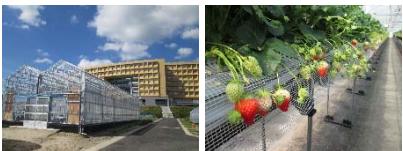
気象環境学 研究室

気象と植物の視点から、先端的・持続可能な農業を拓く

野外農地の微気象解明と持続可能性
を探る（節水、農業防災）



植物反応の解明・モデル化と環境
調節による温室の高度化



気候変動に伴う不適切環境の頻発化が懸念される中、収益性が高くかつ持続可能な農業を創出するために、以下の研究課題群に取り組んでいます：

1. 微気象環境特性の解明
2. 植物環境応答の解析・モデル化
3. 高品質・高収量・環境保全・農業防災のための環境調節

教授：廣田 知良
准教授：安武 大輔
助教： -

